



# 市議会だより

## ひゅうが

No.111

2008年 7月28日発行  
(平成20年) 編集発行  
日向市議会  
日向市本町10番号  
TEL 52-8348



## 日向中学校3年生による模擬市議会の様子

5月臨時会

(平成20年第2回臨時市議会)

6月定例会

(平成20年第3回定例市議会)

◇会期  
6月6日～6月26日  
(21日間)

◎議員提出議案	補正予算	條例	專決処分	長官報告書
6件	11件	9件	9件	9件

◆請願等意見書例(續)

## もくじ

## ○市長から提案された議案と審議結果

○議会日誌	○意見書	○一般質問	○委員会審査から
.....	.....	.....	.....
12	11	10	4



日向市地域振興基金条例について。地域振興基金については、合併特例債の活用により、実質公債費比率に与える影響等も考慮の上、平成二十年度から七年間をかけ造成されることになっている。しかし、基金の活用について、その該当する事業が現段階においては不明確であることから、利子の活用、財源が起債によるものであること、処分等の基金運用にあたっては、本当に基金の設置目的に沿った運用を鑑み、今後十分な協議を重ね、次に、一般会計補正予算から企画費の地域交通網の整備について。また、一般会計補正予算から企画費の地域交通網の整備について。

文教福祉常任委員会

平成二十年度一般会計補正予算中、民生費の障害者福祉費、日向市療育等援助事業委託料について。これは、障がいのある幼児及び発達の遅れのある児童の早期療育を目的に、日向子ども発達支援センター「もくせい園」に委託してきているところで、十分な療育を実施するには多くの課題があり、なかでも、障がいのある子どもを抱える若い保護者へ幅広い総



各委員会における審査の過程で出された意見・要望を、委員長報告から抜粋して紹介します。

六月定例会初日に上程された市長提出議案二十六件については、九日間の議案熟読の後、六月二十日に本会議で質疑を行い、それぞれ所管の常任委員会に審査を付託しました。

地域振興基金条例について。地域振興基金については、合併特例債の活用により、実質公債費比率に与える影響等も考慮の上、平成二十年度から七年間をかけ造成されることになっている。しかし、基金の活用について、その該当する事業が現段階においては不明確であることから、利子の活用、財源が起債によるものであること、処分等の基金運用にあたっては、本当に基金の設置目的に沿った運用を鑑み、今後十分な協議を重ね、次に、一般会計補正予算から企画費の地域交通網の整備について。

文教福祉常任委員会

平成二十年度一般会計補正予算中、民生費の障害者福祉費、日向市療育等援助事業委託料について。これは、障がいのある幼児及び発達の遅れのある児童の早期療育を目的に、日向子ども発達支援センター「もくせい園」に委託してきているところで、十分な療育を実施するには多くの課題があり、なかでも、障がいのある子どもを抱える若い保護者へ幅広い総

## 委員会審査から

地域交通網の整備については、

地域交通網の整備については、

現在、既存路線やぶらつとバスの見直しも含めた新しい公共交通システムの構築に向け、「日向市市民バス検討委員会」等で検討がな

れています。されると説明があつた。市民

バスについては、まず住民の利便性を最優先に運行計画を検討し、

バスの購入方法、運行事業者との

委託契約の形態等、財政負担につ

いても十分に考慮の上、中・長期

的な視野に立つたシステムの構築

を図らたい。

これは、障がいのある児童及び発達の遅れのある児童の早期療育

を実施するには多くの課題があ

り、なかでも、障がいのある子ど

どを抱える若い保護者へ幅広い総

## ▼市長から提案された議案と審議結果 第2回臨時会(5月30日)

議案番号	議案名	審議結果	付託委員会
議案第1号	専決処分の承認について(日向市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認(賛成多数)	特別委員会
議案第2号	専決処分の承認について(日向市税賦課徴収条例の一部を改正する条例)	承認(全員一致)	特別委員会
議案第45号	日向市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	特別委員会
議案第46号	平成20年度日向市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	可決(賛成多数)	特別委員会

## ▼市長から提案された議案と審議結果 第3回定例会(6月6日~6月26日)

議案番号	議案名	審議結果	付託委員会
報告第3号	専決処分の承認について(平成19年度日向市一般会計補正予算(第7号))	承認(賛成多数)	4委員会
報告第4号	専決処分の承認について(平成19年度日向市公営住宅事業特別会計補正予算(第4号))	承認(全員一致)	建設水道
報告第5号	専決処分の承認について(平成19年度日向市細島東部住環境整備事業特別会計補正予算(第2号))	承認(全員一致)	建設水道
報告第6号	専決処分の承認について(平成19年度日向市下水道事業特別会計補正予算(第4号))	承認(全員一致)	建設水道
報告第7号	専決処分の承認について(平成19年度日向市農業集落排水事業特別会計補正予算(第4号))	承認(全員一致)	生活産業
報告第8号	専決処分の承認について(平成19年度日向市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号))	承認(賛成多数)	文教福祉
報告第9号	専決処分の承認について(平成19年度日向市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)補正予算(第4号))	承認(全員一致)	文教福祉
報告第10号	専決処分の承認について(平成19年度日向入郷地域介護認定審査事業特別会計補正予算(第2号))	承認(全員一致)	文教福祉
報告第11号	専決処分の承認について(平成19年度日向市老人保健事業特別会計補正予算(第2号))	承認(賛成多数)	文教福祉
議案第47号	日向市地域振興基金条例	可決(全員一致)	総務企画
議案第48号	日向市監査委員条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)	総務企画
議案第49号	日向市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)	総務企画
議案第50号	日向市乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)	文教福祉
議案第51号	日向市母子及び父子家庭等の医療費の助成に関する条例	可決(全員一致)	文教福祉
議案第52号	日向市東郷工業団地基盤整備助成に関する条例の一部を改正する条例	可決(賛成多数)	生活産業
議案第53号	日向市手数料条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)	建設水道
議案第54号	日向市建築審査会条例	可決(全員一致)	建設水道
議案第55号	日向市建築協定条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)	建設水道
議案第56号	日向延岡新産業都市計画事業財光寺南第2土地区画整理事業施行条例を廃止する条例	可決(全員一致)	建設水道
議案第57号	日向市特別会計条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)	建設水道
議案第58号	平成20年度日向市一般会計補正予算(第1号)	可決(賛成多数)	4委員会
議案第59号	平成20年度日向市財光寺南第2土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)	建設水道
議案第60号	平成20年度日向市細島東部住環境整備事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)	建設水道
議案第61号	平成20年度日向市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)	建設水道
議案第62号	平成20年度日向市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員一致)	建設水道
議案第63号	平成20年度日向市介護保険事業特別会計(介護サービス事業勘定)補正予算(第1号)	可決(全員一致)	文教福祉



めとする条件整備ではないか。競争や選別をつよめる全国学力テストや習熟度別学習の押しつけをやめ、子どもが教えあい、学びあう授業を重視することが大切。すぐれた教育実践、成果にも学びいかすことなどが求められているかどうか。

答

教職員定数の改善や教師の事務負担の軽減など重要。  
一人一人に向きあう教育に努め

答 平成十五年度から事業体止  
し、工事見直し検討中に台  
風等による耳川増水で土砂が発生す  
る。市としては県と連携して漁協や  
地元関係者等のご意見を伺いな  
がら地元の意向に沿った整備が進  
捲する様、要請していく。臨港道  
路の整備及び消波ブロックの活用  
策は港湾整備と連動のため、取り

西村 豪正 謹員  
（行政改革クラブ）

## 大王谷小中学校授業風景

柏田 公和 議員  
(豊政会)

年から地籍調査を中止している。県内では約六割で調査が完了しているが、本市は県内九市の中でも最も遅れている。特に旧岩脇村（平岩、幸脇）管内の字図と現況とが合わず、市道などの公共工事、また東九州自動車道建設にも大きな支障、影響がでている。この際中止している地籍調査を再開する考えはないか。

## 中止の地籍調査を開始

現在運行のぶらっとバスを  
二十年度で廃止し、来年四  
月からは、今年度購入するバス四  
台を使い新たに、市街地はコミュニ  
ティバス、南部の美々津、平岩  
では三路線と東郷町域での乗合タ  
クシーの運行を予定している。九  
月頃には路線を含めバス検討委員  
会で成案を示したい。

**答** 今後、PTA等についても、計画の説明をしていきたい。その中で意見が収集される事があれば、専門委員会の方にも報告していく。

**特別支援教育について**

保健、福祉、医療など関係機関との連携について、例え、月に一回とか、関係機関が集まって現状の問題点等について、お互いに意見交換をする仕組みは出来ているのか。

特別支援教育教室を開設している学校によると、特別支援教育についての理解度は、年々向上の一途を辿っている。しかし、一方で、教員の間でも、依然として誤解や誤認がある場合がある。そこで、このセミナーでは、特別支援教育の実態や、その目的、意義などを詳しく説明する。また、教員の立場から、特別支援教育に対する理解度を高めるためのアドバイスも提供する。このセミナーは、教員だけでなく、保護者や地域の方々にも有益な情報が得られる内容となっている。

給事業の継続。サンバーク温泉では燃料費が平成十六年度と比較して十九年度は二・一倍に増加しており、燃料費の支出を抑制し合わせて代替燃料についても検討している。

**答** 今後 教職員の入居の見込みがないことから、国、県はも協議したうえで、来年度当初予算にて基本条例を設置し、普通財産とした後に、財産処分について検討して行く。

景観保全の取組みで「国の  
重要文化的景観の選定」や  
「無電柱化の着手」等の対応について伺う。

努力中。一体型小中一貫教育のあり方等は今後の児童生徒数の推移など学校を取巻く状況を勘案して、地域の実態や動向を見極め、保護者等の意向も踏まえ、総合的にその方向性を検討する必要があると考えている。

**南部地区への小中一貫教育の推進の取組みについて示せ――**

答 まともの推移を見守りたい。  
問 美々津中校区の児童生徒数の減少対応策と取組み等をどう。

大王谷と平岩小中学校以外は現在、連携型小中一貫教育を推進中で小中合同行事や兼務教員による小中交流授業等を実施

**答** 経費の増加が見込まれることから、中小企業については、中小企業特別融資制度による、資金繰りの円活化。農林水産業については、県の制度資金による利子補

## 黒木 巴治 議員

**問** 保健、福祉、医療など関係機関との連携について、例えば、月に一回とか、関係機関が集まって現状の問題点等について、お互いに意見交換をする仕組みは出来ているのか。

**答** 特別支援教育教室を開設している学校には特別支援コーディネータを配置し、定期的に研修を聞いている。それ以外に特別教育支援員を配置し、質的充実を図る為に学校教育課内に専門職員として保健師を配置し、学校訪問しながら戸別的に支援体制を作っている。

## 消防防災について

**黒木 高広 議員**

**(政真会)**

**市政運営について**

**問**

市民は市長に対する期待は  
多大なものがあると考えます  
が、市長の責務として、今後四年間  
どのような市政運営をめざすのか伺う。

**答**

元気で活力ある日向の再生  
のため、今後も「誠実、  
熱、実行」を信条に、今回、五十五  
のマニフェストを強力に実現し、  
独自性のある魅力的なまちづくりを推進してまいりたいと考えています。

では、平成十九年三月に改  
正された、財産処分手続きの取り扱い通知により、教育財産から普  
通財産として処分できるようにな  
った。今後どう取り扱うのか。

食食材については、安定供給、完全で良質、廉価なもので、質、量ともに安定確保が大切である。協議会設置については、今後検討したい。

答 は燃料費が平成十六年度と比較して十九年度は二・一倍に増加しており、燃料費の支出を抑制し合わせて代替燃料についても検討している。

問 学校給食食材の地産地消の推進について

学校給食食材の地産地消を進めめるため、地産地消研究会で検討されていたが、現在中断されている、再開すべきでは。又（株）JAファーム日向、農漁業団体、関連機関との食材確保についての協議会設置を検討しては。地産地消研究会については。

**問** 整備計画の策定はどのよ  
いにされるのか。常時冠水箇  
元の方々は大変な被害にあわせ  
る。早急な整備が望まれる。ど  
ように対応されるのか。地元と連  
携をとつて対応を。

坂口 英治 議員  
(公明党市議団)

児童クラブの対象者は小学校三年生までとなつてゐるが、小学校終了までとする考えはない。か問う。

現在開設している児童クラブの中には、待機児童が生じてゐる状況もある。既存クラブの定員の見直しや、未実施地区への拡大を優先課題としているところである。

安心して農業にとりくめる農政を  
問 機に直面している。農業の  
農業、食料問題は新たな危  
機である。農業への  
答 アクアラング隊の設置の  
要性は、十分認識している  
消防の広域化を含め検討すべき問  
題である。ライフジャケットは  
各種制度を活用し、必要な備品を  
年次的に、配慮する考え方である。

「ワーキングプア」という低賃金で無権利の労働者が増え続けてくる。この点と関連し日向市での話題として、企業や福祉分野などで非正規雇用問題の改善をはかるべきだ。

**問** 貧困と格差がひろがっている  
る原因に人間らしい労働  
おしすすめてきた派遣、請負、契  
約などによる雇用の問題をどう  
解決するか。また、労働者を守  
るために何をすべきか。

**答** 今後教職員の入居の見  
がないことから、国、県は  
も協議したうえで、来年度当初予  
算にて基本条例を設置し、普通賃  
産とした後に、財産処分について  
は検討して行く。

**答** 今年度整備計画を調査し、作成したい。今年被害が出た場合、適切に対応したい。

### 一般ごみ収集業務の民間委託について

**問** 計画では来年二十一年度実施に向けて、二十年度検討するとなつてはいるが、民間委託のいように思つ。収集業務の職員の再配属はどのようにされるのか。

**答** 資源ごみ収集の民間委託も実施した。二十年度は東郷町の養護老人ホームの民間委託を検討している。一気呵成に一般ごみ収集業務も民間委託というわけにはいかない。

### 安全対策について

**問** 今回の道路交通改正に伴い、障がい者の方々には周知徹底を図らないといけない。聴覚障害者の団体に入つておられる方々は直接講習を受けられたようであるが、団体に入つておられる方々は知らない可能性もある。行政としてどのようなサポートをされるのか。

**答** 機会あるごとに周知徹底していきたい。

### 学校施設等の耐震化について

つており、市民の不安が高まつてゐる。また、医師会からの提案の検討状況は。

**答** 本年四月に二病院が病院群輪番制から離脱したが、実質的には三病院の協力体制により、対応していただいている。医師会からの提案である「初期救急医療のための診察所開設」については、副市長を会長に「救急医療対策庁内検討会議」で検討中であり、日向・入郷医療圏域の各町村とも対応策を講じていく。

**答** 中国の四川大地震は、学校の校舎倒壊によつて生徒と教師に多くの犠牲者が出てゐるが、市内の学校施設の耐震対策は十分か。

**答** 保育所、幼稚園は、昭和五十六年以降の建築であり、新耐震設計基準の耐震性を備えている。小学校・中学校の七割程度は、新耐震設計基準に適合した改修・改築が済んでゐる。本年度に寺迫小学校を始め十棟の耐震補強の実施設計を行い、平成三十一年度に耐震補強工事を実施し、今後も計画的に耐震化を進める。

**答** 施設サービスを中止した数名の方々には日常生活に支障をきたさないよう、生活相談などの支援を行つてゐる。七月から事業者への影響は。

### 障害者自立支援法施行の影響について

**答** 「基礎自治体」として、行政運営の独立性、自主性を高めるため、また市民により身近な

**日高 博之 議員**  
(豊政会)

### 労使交渉の透明化について

**問** 勤務時間中の職員の労働組合活動に対しても、国の基準を逸脱して給与を支給していた問題に関して、納税者である市民の立場に立ち、透明化を図るためにも、労使交渉の情報公開、市民の傍聴を積極的に組合に働きかける考えはないか。

**答** 労使交渉過程の文書等の開示は、慎重に判断せざるを得ない。結果報告については、他の市の状況を参考しながら研究したいと考えている。

### 海岸侵食対策について

**問** オーストラリアの事例におけるサンドバイパスなどの侵食対策工法に関する調査、研究チームを設立し、サーフィンのメツカとして情報発信をしていく考えはないか。

**答** 海岸侵食対策については、海岸線の形状や河川の位置、海流などとの因果関係を調査分析し、個々の海岸の特性に応じた復旧工法の選定が必要であると考えている。まず、技術的な見地

**那須 和代 議員**  
(日本共産党市議団)

### ごみ出しルール周知徹底のご取組みについて

燃えるごみにペットボトルの混入や指定日以外のごみ出しなどルール違反があり、ごみ収集や焼却に影響を及ぼすのではないか。賃貸業者の協力を求め居住者への周知を図る等周知の取組みを問う。

**答** 新年度版ごみ・資源カレンダーを区を通じて配布。区未加入世帯には住宅を管轄する不動産会社に依頼し入居者への周知を図つてある。マナーの悪いステーションに看板を設置し、ルール違反のごみ袋にはり紙をするなど啓発を行つてゐる。

**答** 利用料負担増によるサービス利用を中止するといった障がい者への影響、報酬単価の引き下げで経営が困難になつてゐる事業者への影響は。

**答** 施設サービスを中止した数名の方々には日常生活に支障をきたさないよう、生活相談などの支援を行つてゐる。七月から

から海岸管理者である県と協議をしたいと考えている。

### 予算編成過程の公表について

**問** 鳥取県などの先進自治体において、予算編成過程を公表することで、要求側と査定側の双方の説明責任の向上や、職員意識の高揚が図られると思うが、今後この制度を導入する考えはないか。

**答** 予算編成過程の公表については、予算の透明性の確保や市民への説明責任、また、市民協働による施策の推進を図る上で重要なことであるので、今後の課題として認識している。

### 黒木 万治 議員

**問** (日本共産党市議団)

### 後期高齢者医療制度は廃止以外に解決策はない

**問** 年齢を重ねて七十五歳になつたら、国保や健保扶養家族から追い出し差別的な医療制度に因いこむやり方に、「年寄りは早く死ねと言う事か」「國に見捨てられた気がする」などの声が多く寄せられている。この制度には、高齢者を敬う心が全くない。

**答** 理想や情熱を持つて介護の職場で働くホームヘルパーやケアマネージャー。相次ぐ制度改定のもとで過酷な労働状況が全巻き上げや加算の見直しで改善が図られるとしている。

**問** 介護事業に携わる労働者の実態と課題

は、利用者負担の見直しによる軽減措置が実施される。

**答** 事業者の経営状況は厳しいようだ。緊急措置として報酬単価の引き上げや加算の見直しで改善が図られるとしている。

**問** 中小業者対策を強化せよ

調査のうえ条件に該当する方に対して認定書を交付していく。今年度中に検討して、来年から実施するようにしたい。

**答** 申請があつた場合、個別に年齢を重ねて七十五歳になつたら、国保や健保扶養家族から追い出し差別的な医療制度に因いこむやり方に、「年寄りは早く死ねと言う事か」「國に見捨てられた気がする」などの声が多く寄せられている。この制度には、高齢者を敬う心が全くない。

**問** 小規模事業登録制度が実施されているが、こんにち積極的な工事発注が求められる。最近の実績は、どうなつてているか。

**答** 現在二十三事業者の方々が登録されている。一件十万

**答** 私としては、七十五歳以上の方々は今日の日本を築きあげてきた方々であり、思慮、経験に富み尊敬すべき方々であると認識している。高齢者を敬う心に對する配慮が十分ないと認識している。

**問** 介護保険の要介護認定者には税の障がい者控除を

対する配慮が十分ないと認識している。

**答** 障がい者で手帳がなくても六十五歳以上で障がい者にいる者控除」を受ける事が出来ると認定を受けた人は「障がい者控除」を受けた事が出来るといふことであるので、今後の課題として認識している。

**問** 六十五歳以上で障がい者にいる者控除」を受ける事が出来ると認定を受けた人は「障がい者控除」を受けた事が出来るといふことであるので、今後の課題として認識している。

**答** 申請があつた場合、個別に年齢を重ねて七十五歳になつたら、国保や健保扶養家族から追い出し差別的な医療制度に因いこむやり方に、「年寄りは早く死ねと言う事か」「國に見捨てられた気がする」などの声が多く寄せられている。この制度には、高齢者を敬う心が全くない。

**問** 調査のうえ条件に該当する方に対して認定書を交付していく。今年度中に検討して、来年から実施するようにしたい。

**答** 申請があつた場合、個別に年齢を重ねて七十五歳になつたら、国保や健保扶養家族から追い出し差別的な医療制度に因いこむやり方に、「年寄りは早く死ねと言う事か」「國に見捨てられた気がする」などの声が多く寄せられている。この制度には、高齢者を敬う心が全くない。

**問** 小規模事業登録制度が実施されているが、こんにち積極的な工事発注が求められる。最近の実績は、どうなつてているか。

**答** 現在二十三事業者の方々が登録されている。一件十万

**答** 私としては、七十五歳以上の方々は今日の日本を築きあげてきた方々であり、思慮、経験に富み尊敬すべき方々であると認識している。高齢者を敬う心に對する配慮が十分ないと認識している。

### 企業誘致について

あげてきた方々であり、思慮、経験に富み尊敬すべき方々であると認識している。高齢者を敬う心に對する配慮が十分ないと認識している。

**問** 地元雇用を第一にしている

**答** 地元雇用を第一にしている

**問** 企業を誘致し、雇用を確

**答** 保・拡大することは「元気

**問** 事業誘致の条件とすべきである。

**答** 対する配慮が十分ないと認識している。

**問** 受注機会を図るという視点から、

**答** ついては、登録業者は、日向市住宅リフオーム促進事業の施行事業者として位置づけをしています。広く

**問** 中小企業対策や地場産業の振興につながるものと考えております。

**答** 円未満の工事及び修繕等で十二件、四十三万八千八百五十円となつてはいる。

**問** リフオーム促進事業の施行事業者として位置づけをしています。

**答** 日向市の休日・夜間の二次物流の拠点であり、高速交通網などと一体となつた物流機能の充実

**問** 物流の拠点であり、高速交通網などと一体となつた物流機能の充実

**答** が、賃金・労働条件も企

**問** 業誘致の条件とすべきである。

**答** た。白浜地区の十三メートル岸壁を早急に整備すべきである。

**問** 企業誘致し、雇用を確

**答** 保・拡大することは「元気

**問** 事業誘致の条件とすべきである。

**答** が、賃金・労働条件も企

**問** 業誘致の条件とすべきである。

**答** た。白浜地区の十三メートル岸壁を早急に整備すべきである。

**問** 日向市における救急医療体制について

**答** 救急医療機関が病院とな

**問** 救急医療機関が病院とな

**答** う。細島港は本県の国際

**問** 物流の拠点であり、高速交通網などと一体となつた物流機能の充実

**答** のためにも早急に整備するよう

**問** 請求する。

**答** が、賃金・労働条件も企

**問** 業誘致の条件とすべきである。

**答** た。白浜地区の十三メートル岸壁を早急に整備すべきである。

**問** 企業誘致し、雇用を確

**答** 保・拡大することは「元気

**問** 事業誘致の条件とすべきである。

**答** が、賃金・労働条件も企

**問** 業誘致の条件とすべきである。

**答** た。白浜地区の十三メートル岸壁を早急に整備すべきである。

**問** 日向市地域福祉計画について

**答** 救急医療機関が病院とな

**問** 救急医療機関が病院とな

**答** う。細島港は本県の国際

**問** 物流の拠点であり、高速交通網などと一体となつた物流機能の充実

**答** のためにも早急に整備するよう

**問** 請求する。

**答** が、賃金・労働条件も企

**問** 業誘致の条件とすべきである。

**答** た。白浜地区の十三メートル岸壁を早急に整備すべきである。

**問** 企業誘致し、雇用を確

**答** 保・拡大することは「元気



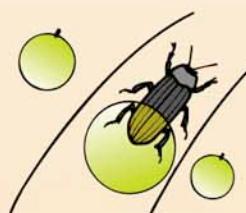
「日向市・東臼杵郡町村議会議長連絡会について」

全員協議会

# 議会日誌

(4月20日～7月19日)

- 4月24日 第83回九州市議会議長会定期総会(熊本市)
- 26日 国道218号北方延岡道路(北方IC～舞野間)  
開通式(延岡市北方町)
- 28日 九州横断自動車道延岡線建設促進沿線議会  
期成会理事会(延岡市)
- 5月13日 秋田県秋田市議会視察来訪
- 16日 九州横断自動車道延岡線建設促進沿線議会  
期成会合同幹事会・理事会(熊本県御船町)
- 20日 宮崎県市議会議長会定期総会(串間市～21日)  
各種協議会・期成会総会(延岡市)
- 21日 福島県福島市議会視察来訪  
東京都八王子市議会視察来訪
- 22日 青森県むつ市議会視察来訪
- 23日 議会運営委員会  
県道東郷西都線整備促進期成同盟会総会(西都市)
- 27日 日向市・東臼杵郡町村議会議長連絡会
- 28日 第84回全国市議会議長会定期総会(東京都)  
宮崎県市議会議長会臨時総会(東京都)
- 29日 全国市議会議長会議員年金共済会第96回  
代議員会(東京都)  
宮崎県森林・林業活性化議員連盟連絡会議  
役員会(宮崎市)
- 30日 議会運営委員会  
平成20年第2回臨時会
- 6月 2日 日向市中小企業振興基本条例審査特別委員会
- 6日 平成20年第3回日向市議会(定例会～26日)
- 24日 議会運営委員会
- 7月 2日 広域連合議会運営委員会
- 9日 新潟県上越市議会視察来訪
- 10日 広域連合議会
- 14日 東九州自動車道・九州横断自動車道延岡線建設  
促進総決起大会(延岡市)
- 15日 国への要望活動(関係省庁～16日)
- 16日 市議会だより編集委員会
- 17日 九州横断自動車道延岡線建設促進協議会  
総会・決起大会(熊本県御船町)



次の定例会は9月に開会予定です  
(開会日は8月29日(金)の予定です)

五月二十七日に行われた同連絡会にて、今後の活動・県及び国への要望事項について話し合わされました。この決定を受け、六月二十日、全員協議会で、日向市・東臼杵郡町村議会議長連絡会の報告と、県及び国への要望事項について全員一致で可決しました。要望事項は、十四件で、八月二十日に知事等に要望する予定です。

六月二十日本会議終了後に、平成二十年度の総会が開催されました。総会では、平成十九年度の活動報告、決算が承認された後、平成二十年度の活動計画、予算が可決されました。  
今後とも積極的に、勉強会等を開催することを確認しました。

日向市森林・林業・林産業活性化議員連盟総会



「農業委員会等に関する法律」第十二条に基づき、農業委員会の所掌に属する事項につき学識経験を有する者三人について、議会から次の方を推薦しました。



行政視察の様子(福島県福島市議会)

本紙に掲載された質問や答弁など、詳しい内容をお知りになりたい方は、会議録(9月下旬発行予定)をご覧ください。会議録は、議会事務局、市立図書館、各支所に備えています。

また、市議会のホームページでも、会議録の検索と閲覧が出来ます。

お問い合わせは、議会事務局まで  
TEL (52) 8348 E-mail gikai@hyugacity.jp

農業委員会委員の推薦